

令和4年6月9日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「地域に密着した駐在所の取組状況について」の報告がありました。

1 質疑等

- (1) 県警察における安全運転管理者が業務として行う飲酒運転根絶対策の試行について
警務部から「本年10月1日からの安全運転管理者選任事業所におけるアルコール検査の義務化に先立ち、県警察では、1月から車両運転前後におけるアルコール検査を試行運用している。」旨の報告がありました。
公安委員から「県警察が施行運用の結果、得られた知見を他の事業所に情報提供するなどして、制度の円滑化に努めていただきたい。」旨の意見がありました。
- (2) 法医学的視点から見た児童虐待対応要領の研修会の開催結果について
生活安全部から「虐待児童の早期発見・安全確保にかかる現場対応能力の向上を目的に研修会を実施した。」旨の報告がありました。
公安委員から「関係機関が共に研修を受けることで連携が強化される。今後は、子どもを直接診察する地域のクリニック等と児童虐待に関して意思疎通を図る機会を設けていくなど、連携の幅を広げていただきたい。」旨の意見がありました。
- (3) 生活経済事犯捜査担当者研修会の実施について
生活安全部から「生活経済事犯の捜査要領や犯行助長サービス対策等を習得させることを目的に、担当者研修会を実施した。」旨の報告がありました。
公安委員から「生活経済事犯は広範囲にわたり、県民生活に直結するものが多いので、担当者の対処能力を向上させる取組のほか、関係機関と情報共有を図るなどして連携を強化してもらいたい。」旨の意見がありました。
- (4) 地域に密着した駐在所の取組状況について
地域部から「駐在所員は管内の学校等における防犯講話や、地域住民と共に通学路の環境整備など様々な活動を行っている。」旨の報告がありました。
公安委員から「駐在は警察行政の原点と言える。地域住民と日頃から関係を築き、それが安全安心につながっている。地域に密着して活動する駐在の姿は、県警察の魅力の一つであるので、広く情報を発信し県民にアピールしてもらいたい。」旨の意見がありました。
- (5) 宜野湾市内における殺人未遂事件被疑者の検挙について
刑事部から前記事項について報告がありました。
公安委員から「迅速な対応で、被疑者を早期に検挙したことを評価する。」旨の意見がありました。

(6) 自転車指導啓発重点地区・路線の選定について

交通部から「自転車関連事故が発生、又は懸念される地区・路線を選定し、今後、同地区等において指導啓発活動及び指導取締りを重点的に実施する。」旨の報告がありました。

公安委員から「自転車に対する県民の意識は県外とは全く違う。安全に対する根本的な認識を変えるため、子どもたちに対する安全教育を積極的に行ってもらいたい。」旨の意見がありました。

(7) 「国際テロ対策優秀警察署表彰制度」の運用状況について

警備部から「国際テロ防止に関して各種対策を積極的に推進した警察署及び職員に対する表彰を年2回実施している。」旨の報告がありました。

公安委員から「想定外のことを想定することが大切である。日頃から訓練や教養を行っていれば、事案発生時に迅速な対応ができると思うので、今後も国際テロ対策を推進していただきたい。」旨の意見がありました。

2 本部長総括

本部長から「県警察として最優先かつ重点的に取り組むべき課題、また、今後実施すべき取組を抽出し、他県の取組状況も把握しながら、県警察にとって効果的な方法を選択しつつ、県民の安全安心のため各種施策に取り組んでまいりたい。」旨の総括がありました。

3 決裁・報告等(7件)

警備部

- ・ 警備情勢について

組織犯罪対策課

- ・ 旭琉會第11回指定に係る決裁

運転免許試験課

- ・ 受験資格特例教習の指定申請について

地域課

- ・ 執行停止申立てに対する処理について

警務課

- ・ 九州管区内公安委員会連絡会議における協議事項に関する説明

総務課

- ・ 法定苦情(令和4年警務部総務課第1号)の受理について
- ・ 令和4年第3回沖縄県議会に係る文書について

4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について